2025年度以降 カリキュラム・マップ （　理学療法学科　）

◎ :「中部大学で身につく汎用力」の育成に最も寄与するもの、ディプロマ・ポリシー（DP）と最も関連するものを示す

○ :「中部大学で身につく汎用力」の育成に寄与するもの、ディプロマ・ポリシー（DP）と関連するものを示す

科目ナンバー	科目名	単位	時間数	必・選	配当学年	開講学期	身につく基礎力（注）	中部大学で身につく汎用力									ディプロマ・ポリシー（DP）								
																	①社会で必要とされる知識・技能	②知識・技能を活用する思考力・判断力・表現力等の能力			③主体性を持って多様な人間と協働し、学び続ける態度			④あてになる人間として実行する姿勢	
								豊かな教養	専門的知識・技能	思考力	自立心	学び続ける能力	国際的な視野	多様性	協調性・協働性（公益心）	実行力	DP-① 理学療法士として現代の疾病・障がいに対応できる専門的かつ最新の知識・技術を活用できる。同時に医療・介護・保健の専門家としてのみならず、基本的態度と地域から国際にいたる広い視点からの幅広い教養も身につけ、社会・組織の中で円滑に活動できる。	DP-②-（1） 疾病・障がい、それらに伴う心身機能低下に関する基本的知識をもとに問題点を推論できる。そして科学的根拠に基づいた専門的知識・技能をもって理学療法を実施できる。	DP-②-（2） チーム医療の中で得られる情報から問題点を総合的に判断し、自身の考えを患者やチーム内で説明でき、実際に行動に移すことができる。その際、ICT活用力も駆使して様々なデータを有効活用できる。	DP-②-（3） 患者やその家族の尊厳を尊重し、医療者として適切な表現により医療側の方針に関する理解を得ることができる。	DP-③-（1） 専門職業人としての自覚を持ち、常に疑問点を解決する力、根拠に基づく新しい知識・技術を身に着ける努力を主体的に継続できる。	DP-③-（2） 保健・医療・福祉の諸制度を総合的に理解し、他職種との協働精神をもって患者及びその家族、関係者に向き合うことができる。また、関係者との会話・討論を通してチームの方向性を示すリーダー的役割を担うことができる。	DP-③-（3） 健康増進・予防の場においては、対象者の声を傾聴し多様な価値観も共感して、身体的・心理的・社会的な支えとなることができる。	DP-④-（1） 総合大学の利点を生かした幅広い視野からの教養と専門知識を学ぶ学習習慣を継続し、社会的な医療ニーズに対応できる専門職業人として自らを高めることができる。	DP-④-（2） 思いやりや基本的な礼儀・マナーを備え、「主体的に行動できる力」「疑問を持ち論理的に考える力」「多様な人々と良好なコミュニケーションを取り協働できる力」を備えた社会性を持ち続けることができる。
AA100A01	スタートアップセミナー	1	2	必	1	春	コミュニケーション力　自己理解力					○		○	○		◎							○	○
AA100A02	英語スキルⅠ	1	2	必	1	春	コミュニケーション力　傾聴・受信力	○					○	○			◎								
AA100A03	英語スキルⅡ	1	2	必	1	秋	コミュニケーション力　傾聴・受信力	○					○	○			◎								
AA200A01	英語スキルⅢ	1	2	選	2	春	コミュニケーション力　傾聴・受信力	○					○	○			◎								
AA200A02	英語スキルⅣ	1	2	選	2	秋	コミュニケーション力　傾聴・受信力	○					○	○			◎								
AA132B01	日本語スキルA	2	2	選	1	春	コミュニケーション力　ディスカッション力			○	○				○		◎								
AA232B01	日本語スキルB	2	2	選	2	秋	コミュニケーション力　ディスカッション力			○	○				○		◎								
AA110A01	情報スキル入門	2	2	必	1	春	プレゼンテーション力　ICT活用力	○	○	○							◎								
AA210A01	情報スキル活用	2	2	選	1	秋	プレゼンテーション力　ICT活用力	○	○	○							◎								
AA400A01	留学英語A（TOEFL）	1	2	選	2	春	コミュニケーション力　傾聴・受信力	○					○	○			◎								
AA400A02	留学英語B（TOEFL）	1	2	選	2	秋	コミュニケーション力　傾聴・受信力	○					○	○			◎								
AA400A03	資格英語A（英検）	1	2	選	2	春	コミュニケーション力　プレゼンテーション力	○					○	○			◎								
AA400A04	資格英語B（TOEIC）	1	2	選	2	秋	コミュニケーション力　傾聴・受信力	○					○	○			◎								
AA432E03	イングリッシュワークショップ	1	2	選	3	春	コミュニケーション力　クリティカル思考力	○					○	○			◎								
AA332E01	パセオアカデミックL＆S　A	2	4	選	1	春	コミュニケーション力　ディスカッション力	○					○	○			◎								
AA332E02	パセオアカデミックL＆S　B	2	4	選	1	秋	コミュニケーション力　ディスカッション力	○					○	○			◎								
AA332E03	パセオアカデミックR＆W　A	2	4	選	1	春	コミュニケーション力　プレゼンテーション力	○					○	○			◎								
AA332E04	パセオアカデミックR＆W　B	2	4	選	1	秋	コミュニケーション力　プレゼンテーション力	○					○	○			◎								
AA432E01	パセオコンテンツA	1	2	選	1	春	コミュニケーション力　プレゼンテーション力	○					○	○			◎								
AA432E02	パセオコンテンツB	1	2	選	1	春	コミュニケーション力　プレゼンテーション力	○					○	○			◎								
AA132E01	ドイツ語入門Ⅰ	1	2	選	1	春	コミュニケーション力　傾聴・受信力	○					○	○			◎								
AA132E02	ドイツ語入門Ⅱ	1	2	選	1	秋	コミュニケーション力　傾聴・受信力	○					○	○			◎								
AA132E03	フランス語入門Ⅰ	1	2	選	1	春	コミュニケーション力　傾聴・受信力	○					○	○			◎								
AA132E04	フランス語入門Ⅱ	1	2	選	1	秋	コミュニケーション力　傾聴・受信力	○					○	○			◎								
AA132E05	中国語入門Ⅰ	1	2	選	1	春	コミュニケーション力　傾聴・受信力	○					○	○			◎								
AA132E06	中国語入門Ⅱ	1	2	選	1	秋	コミュニケーション力　傾聴・受信力	○					○	○			◎								
AA132E07	スペイン語入門Ⅰ	1	2	選	1	春	コミュニケーション力　傾聴・受信力	○					○	○			◎								
AA132E08	スペイン語入門Ⅱ	1	2	選	1	秋	コミュニケーション力　傾聴・受信力	○					○	○			◎								
AA132E09	ポルトガル語入門Ⅰ	1	2	選	1	春	コミュニケーション力　傾聴・受信力	○					○	○			◎								
AA132E10	ポルトガル語入門Ⅱ	1	2	選	1	秋	コミュニケーション力　傾聴・受信力	○					○	○			◎								
AA132E11	韓国語入門Ⅰ	1	2	選	1	春	コミュニケーション力　傾聴・受信力	○					○	○			◎								

2025年度以降 カリキュラム・マップ （　理学療法学科　）

◎ :「中部大学で身につく汎用力」の育成に最も寄与するもの、ディプロマ・ポリシー（DP）と最も関連するものを示す

○ :「中部大学で身につく汎用力」の育成に寄与するもの、ディプロマ・ポリシー（DP）と関連するものを示す

科目ナンバー	科目名	単位	時間数	必・選	配当学年	開講学期	身につく基礎力（注）	中部大学で身につく汎用力									ディプロマ・ポリシー（DP）								
								豊かな教養	専門的知識・技能	思考力	自立心	学び続ける能力	国際的な視野	多様性	協調性・協働性（公益心）	実行力	①社会で必要とされる知識・技能	②知識・技能を活用する思考力・判断力・表現力等の能力			③主体性を持って多様な人間と協働し、学び続ける態度			④あてになる人間として実行する姿勢	
																	DP-① 理学療法士として現代の疾病・障がいに対応できる専門的かつ最新の知識・技術を活用できる。同時に医療・介護・保健の専門家としてのみならず、基本的態度と地域から国際にいたる広い視点からの幅広い教養も身につけ、社会・組織の中で円滑に活動できる。	DP-②-（1） 疾病・障がい、それらに伴う心身機能低下に関する基本的知識をもとに問題点を推論できる。そして科学的根拠に基づいた専門的知識・技能をもって理学療法を実施できる。	DP-②-（2） チーム医療の中で得られる情報から問題点を総合的に判断し、自身の考えを患者やチーム内で説明でき、実際に行動に移すことができる。その際、ICT活用力も駆使して様々なデータを有効活用できる。	DP-②-（3） 患者やその家族の尊厳を尊重し、医療者として適切な表現により医療側の方針に関する理解を得ることができる。	DP-③-（1） 専門職業人としての自覚を持ち、常に疑問点を解決する力、根拠に基づく新しい知識・技術を身に着ける努力を主体的に継続できる。	DP-③-（2） 保健・医療・福祉の諸制度を総合的に理解し、他職種との協働精神をもって患者及びその家族、関係者に向き合うことができる。また、関係者との会話・討論を通してチームの方向性を示すリーダー的役割を担うことができる。	DP-③-（3） 健康増進・予防の場においては、対象者の声を傾聴し多様な価値観も共感して、身体的・心理的・社会的な支えとなることができる。	DP-④-（1） 総合大学の利点を生かした幅広い視野からの教養と専門知識を学ぶ学習習慣を継続し、社会的な医療ニーズに対応できる専門職業人として自らを高めることができる。	DP-④-（2） 思いやりや基本的な礼儀・マナーを備え、「主体的に行動できる力」「疑問を持ち論理的に考える力」「多様な人々と良好なコミュニケーションを取り協働できる力」を備えた社会性を持ち続けることができる。
AA132E12	韓国語入門Ⅱ	1	2	選	1	秋	コミュニケーション力　傾聴・受信力	○					○	○			◎								
AA232E01	実践外国語A	1	2	選	2	春	コミュニケーション力　傾聴・受信力	○					○	○			◎								
AA232E02	実践外国語B	1	2	選	2	秋	コミュニケーション力　傾聴・受信力	○					○	○			◎								
AA900A01	語学研修A	1	2	選	1	春	－						○	○	○		◎								
AA900A02	語学研修B	1	2	選	1	秋	－						○	○	○		◎								
AA100A04	日本語ⅠA	2	4	留必	1	春	コミュニケーション力　ディスカッション力			○		○	○				◎								
AA100A05	日本語ⅠB	2	4	留必	1	春	プレゼンテーション力　ディスカッション力			○		○	○				◎								
AA200A03	日本語ⅡA	2	4	留必	1	秋	コミュニケーション力　調査・情報収集力			○		○	○				◎								
AA200A04	日本語ⅡB	2	4	留必	1	秋	プレゼンテーション力　調査・情報収集力			○		○	○				◎								
AA300A01	上級日本語	1	2	留選	2	春	コミュニケーション力　ディスカッション力			○		○	○				◎								
AA133A01	世界の歴史と日本	2	2	選	1	秋	調査・情報収集力　クリティカル思考力	○		○			○				◎								
AA133B01	日本の歴史と文化	2	2	選	1	秋	調査・情報収集力　クリティカル思考力	○		○		○					◎								
AA130C01	芸術の世界	2	2	選	1	秋	クリティカル思考力　自己理解力	○	○	○							◎								
AA130C02	芸術の表現	1	2	選	1	秋	クリティカル思考力　自己理解力	○	○	○							◎								
AA130C03	映像を読む	2	2	選	1	秋	調査・情報収集力　クリティカル思考力	○		○				○			◎								
AA142B01	教育をみつめて	2	2	選	1	秋	調査・情報収集力　クリティカル思考力	○		○		○					◎								
AA129A01	哲学と思考	2	2	選	1	秋	クリティカル思考力　自己理解力	○	○	○							◎								
AA136A01	現代社会と法	2	2	選	1	秋	クリティカル思考力　自己理解力	○	○	○							◎								
AA136B01	日本の憲法	2	2	選	1	秋	クリティカル思考力　自己理解力	○	○	○							◎								
AA137A01	政治と社会	2	2	選	1	秋	クリティカル思考力　自己理解力	○	○	○							◎								
AA138A01	現代経済とビジネス	2	2	選	1	秋	クリティカル思考力　自己理解力	○		○						○	◎								
AA116C01	生活環境と人間	2	2	選	1	秋	調査・情報収集力　クリティカル思考力	○		○				○			◎								
AA141A01	心と身体	2	2	選	1	秋	クリティカル思考力　自己理解力	○		○				○			◎								
AA118A01	数学の思考法	2	2	選	1	秋	課題設定力　クリティカル思考力	○		○		○					◎								
AA118A02	物理と自然	2	2	選	1	秋	傾聴・受信力　クリティカル思考力	○		○		○					◎								
AA152A01	化学と物質	2	2	選	1	秋	課題設定力　傾聴・受信力	○		○		○					◎								
AA168G01	生物と環境	2	2	選	1	秋	課題設定力　傾聴・受信力	○		○				○			◎								
AA124B01	生命と医療	2	2	選	1	秋	課題設定力　傾聴・受信力	○		○				○			◎								
AA219A01	科学技術と社会	2	2	選	1	秋	コミュニケーション力　ディスカッション力	○		○			○				◎								
AA150D01	地球と生命	2	2	選	1	秋	傾聴・受信力　クリティカル思考力	○		○		○					◎								
AA147E01	データサイエンスのための数理要論	2	2	選	1	秋	ICT活用力　クリティカル思考力		○	○						○	◎								

2025年度以降 カリキュラム・マップ （　理学療法学科　）

◎ :「中部大学で身につく汎用力」の育成に最も寄与するもの、ディプロマ・ポリシー（DP）と最も関連するものを示す

○ :「中部大学で身につく汎用力」の育成に寄与するもの、ディプロマ・ポリシー（DP）と関連するものを示す

科目ナンバー	科目名	単位	時間数	必・選	配当学年	開講学期	身につく基礎力（注）	中部大学で身につく汎用力									ディプロマ・ポリシー（DP）								
																	①社会で必要とされる知識・技能	②知識・技能を活用する思考力・判断力・表現力等の能力			③主体性を持って多様な人間と協働し、学び続ける態度			④あてになる人間として実行する姿勢	
								豊かな教養	専門的知識・技能	思考力	自立心	学び続ける能力	国際的な視野	多様性	協調性・協働性（公益心）	実行力	DP-① 理学療法士として現代の疾病・障がいに対応できる専門的かつ最新の知識・技術を活用できる。同時に医療・介護・保健の専門家としてのみならず、基本的態度と地域から国際にいたる広い視点からの幅広い教養も身につけ、社会・組織の中で円滑に活動できる。	DP-②-（1） 疾病・障がい、それらに伴う心身機能低下に関する基本的知識をもとに問題点を推論できる。そして科学的根拠に基づいた専門的知識・技能をもって理学療法を実施できる。	DP-②-（2） チーム医療の中で得られる情報から問題点を総合的に判断し、自身の考えを患者やチーム内で説明でき、実際に行動に移すことができる。その際、ICT活用力も駆使して様々なデータを有効活用できる。	DP-②-（3） 患者やその家族の尊厳を尊重し、医療者として適切な表現により医療側の方針に関する理解を得ることができる。	DP-③-（1） 専門職業人としての自覚を持ち、常に疑問点を解決する力、根拠に基づく新しい知識・技術を身に着ける努力を主体的に継続できる。	DP-③-（2） 保健・医療・福祉の諸制度を総合的に理解し、他職種との協働精神をもって患者及びその家族、関係者に向き合うことができる。また、関係者との会話・討論を通してチームの方向性を示すリーダー的役割を担うことができる。	DP-③-（3） 健康増進・予防の場においては、対象者の声を傾聴し多様な価値観も共感して、身体的・心理的・社会的な支えとなることができる。	DP-④-（1） 総合大学の利点を生かした幅広い視野からの教養と専門知識を学ぶ学習習慣を継続し、社会的な医療ニーズに対応できる専門職業人として自らを高めることができる。	DP-④-（2） 思いやりや基本的な礼儀・マナーを備え、「主体的に行動できる力」「疑問を持ち論理的に考える力」「多様な人々と良好なコミュニケーションを取り協働できる力」を備えた社会性を持ち続けることができる。
AA110C01	問題解決のための統計学入門	2	2	選	1	秋	ICT活用力　クリティカル思考力		○	○						○	◎								
AA216B01	人類と資源	2	2	選	2	春	コミュニケーション力　ディスカッション力	○		○			○				◎								
AA216B02	持続学のすすめ	2	2	選	2	春	コミュニケーション力　クリティカル思考力	○				○	○				◎								
AA222B01	地域の防災と安全	2	2	選	2	春	コミュニケーション力　課題設定力		○						○	○	◎								
AA250A01	地球を観る	2	2	選	2	春	傾聴・受信力　クリティカル思考力	○		○		○					◎								
AA216B03	グローバル環境論	2	2	選	2	春	傾聴・受信力　クリティカル思考力	○					○	○			◎								
AA116B01	地域共生実践	2	2	選	1	秋	コミュニケーション力　傾聴・受信力				○				○	○	◎								
AA124C01	健康科学	1	2	必	1	春	コミュニケーション力　ディスカッション力		○	○					○		◎						○		
AA124B02	スポーツA	1	2	選	2	春	コミュニケーション力　ディスカッション力		○	○					○		◎								
AA124B03	スポーツB	1	2	選	2	秋	コミュニケーション力　ディスカッション力		○	○					○		◎								
AA124B04	スポーツC	1	2	選	2	春	コミュニケーション力　ディスカッション力		○	○					○		◎								
AA124B05	スポーツ活動A	1	2	選	1	春	－		○	○		○					◎								
AA124B06	スポーツ活動B	1	2	選	1	秋	－		○	○		○					◎								
AA124B07	スポーツ活動C	1	2	選	1	春	－		○	○		○					◎								
AA124B08	スポーツ活動D	1	2	選	1	秋	－		○	○		○					◎								
AA124B09	スポーツ活動E	1	2	選	1	春	－		○	○		○					◎								
AA124B10	スポーツ活動F	1	2	選	1	秋	－		○	○		○					◎								
AA124B11	スポーツ活動G	1	2	選	1	春	－		○	○		○					◎								
AA124B12	スポーツ活動H	1	2	選	1	秋	－		○	○		○					◎								
AA900A03	リベラルアーツ課題演習A	2	2	選	3	春	ディスカッション力　クリティカル思考力			○		○		○			◎								
AA900A04	リベラルアーツ課題演習B	2	2	選	3	春	ディスカッション力　クリティカル思考力			○		○		○			◎								
AA900A05	リベラルアーツ課題演習C	2	2	選	3	春	ディスカッション力　クリティカル思考力			○		○		○			◎								
AA142D01	自己開拓A	1	2	選	1	秋	ディスカッション力　自己理解力			○	○			○			◎								
AA142D02	自己開拓B	1	2	選	1	秋	ディスカッション力　自己理解力			○	○			○			◎								
LX167E01	生命科学入門	1	1	必	1	春	傾聴・受信力　クリティカル思考力	○		○				○				◎			○				
LX124B01	医科学入門	1	1	必	1	春	傾聴・受信力　クリティカル思考力	○	○	○								◎			○				
LX135A01	生と死の文化人類学	2	2	選	1	秋	傾聴・受信力　クリティカル思考力			○		○		○				○		◎	○				
LX123D01	リハビリテーション概論	1	1	必	1	秋	傾聴・受信力　クリティカル思考力		○			○		○				◎			○				
LX123A01	生命工学入門	1	1	選	1	春	調査・情報収集力　傾聴・受信力		○			○		○				◎			○				
LP179A01	解剖・組織学	2	2	必	1	春	調査・情報収集力　傾聴・受信力		◎	○		○						◎			○				
LP179B01	生理学	2	2	必	1	春	傾聴・受信力　クリティカル思考力		◎	○		○						◎			○				

2025年度以降 カリキュラム・マップ （　理学療法学科　）

◎ :「中部大学で身につく汎用力」の育成に最も寄与するもの、ディプロマ・ポリシー（DP）と最も関連するものを示す

○ :「中部大学で身につく汎用力」の育成に寄与するもの、ディプロマ・ポリシー（DP）と関連するものを示す

科目ナンバー	科目名	単位	時間数	必・選	配当学年	開講学期	身につく基礎力（注）	中部大学で身につく汎用力									ディプロマ・ポリシー（DP）								
																	①社会で必要とされる知識・技能	②知識・技能を活用する思考力・判断力・表現力等の能力			③主体性を持って多様な人間と協働し、学び続ける態度			④あてになる人間として実行する姿勢	
								豊かな教養	専門的知識・技能	思考力	自立心	学び続ける能力	国際的な視野	多様性	協調性・協働性（公益心）	実行力	DP-① 理学療法士として現代の疾病・障がいに対応できる専門的かつ最新の知識・技術を活用できる。同時に医療・介護・保健の専門家としてのみならず、基本的態度と地域から国際にいたる広い視点からの幅広い教養も身につけ、社会・組織の中で円滑に活動できる。	DP-②-（1） 疾病・障がい、それらに伴う心身機能低下に関する基本的知識をもとに問題点を推論できる。そして科学的根拠に基づいた専門的知識・技能をもって理学療法を実施できる。	DP-②-（2） チーム医療の中で得られる情報から問題点を総合的に判断し、自身の考えを患者やチーム内で説明でき、実際に行動に移すことができる。その際、ICT活用力も駆使して様々なデータを有効活用できる。	DP-②-（3） 患者やその家族の尊厳を尊重し、医療者として適切な表現により医療側の方針に関する理解を得ることができる。	DP-③-（1） 専門職業人としての自覚を持ち、常に疑問点を解決する力、根拠に基づく新しい知識・技術を身に着ける努力を主体的に継続できる。	DP-③-（2） 保健・医療・福祉の諸制度を総合的に理解し、他職種との協働精神をもって患者及びその家族、関係者に向き合うことができる。また、関係者との会話・討論を通してチームの方向性を示すリーダー的役割を担うことができる。	DP-③-（3） 健康増進・予防の場においては、対象者の声を傾聴し多様な価値観も共感して、身体的・心理的・社会的な支えとなることができる。	DP-④-（1） 総合大学の利点を生かした幅広い視野からの教養と専門知識を学ぶ学習習慣を継続し、社会的な医療ニーズに対応できる専門職業人として自らを高めることができる。	DP-④-（2） 思いやりや基本的な礼儀・マナーを備え、「主体的に行動できる力」「疑問を持ち論理的に考える力」「多様な人々と良好なコミュニケーションを取り協働できる力」を備えた社会性を持ち続けることができる。
LP167C01	生化学	1	1	選	1	秋	傾聴・受信力　クリティカル思考力		◎	○		○						◎			○				
LP217C01	栄養治療学	1	1	選	2	春	クリティカル思考力　自己理解力		◎	○		○						◎			○				
LP152A01	生命物理化学	2	2	選	1	秋	コミュニケーション力　傾聴・受信力		◎	○		○						◎			○				
LP167A01	分子生物学概論	1	1	選	1	秋	コミュニケーション力　傾聴・受信力		◎	○		○						◎			○				
LP179H01	病理学	1	1	必	1	秋	課題設定力　傾聴・受信力		◎	○		○						◎			○				
LP280C01	臨床病理学	1	1	選	2	秋	傾聴・受信力　クリティカル思考力		◎	○		○						◎			○				
LP241C01	臨床心理学	1	1	必	2	春	傾聴・受信力　自己理解力		○					○	◎			○		◎	○				
LP185C01	生涯人間発達論	1	1	選	1	秋	コミュニケーション力　プレゼンテーション力		◎	○		○						◎			○				
LP278D01	薬理学	1	1	必	2	春	傾聴・受信力　クリティカル思考力		◎	○		○						◎			○				
LP179K01	微生物学	2	2	選	1	秋	課題設定力　クリティカル思考力		◎	○		○						◎			○				
LP279M01	免疫学	1	1	選	2	春	課題設定力　傾聴・受信力		◎	○		○						◎			○				
LP280A01	疾病病態学概論	2	2	選	2	春	調査・情報収集力　傾聴・受信力		◎	○		○						◎			○				
LP283A01	疾病治療学概論	2	2	選	2	春	課題設定力　傾聴・受信力		◎	○		○						◎			○				
LP181B01	公衆衛生学	2	2	選	1	春	傾聴・受信力　クリティカル思考力		◎	○		○						◎			○				
LP278G01	環境衛生学	2	2	選	2	秋	傾聴・受信力　クリティカル思考力		◎	○		○						◎			○				
LP224C01	学校保健学	1	1	選	2	秋	課題設定力　企画・計画力		◎	○		○						◎			○				
LP429A01	生命倫理学	1	1	選	4	秋	クリティカル思考力　自己理解力		◎	○		○						◎		○	○				
LP140B01	社会福祉学	1	1	選	1	春	課題設定力　傾聴・受信力		○					◎	○			○			○	◎			
LP179A02	臨床解剖学	1	1	必	1	春	課題設定力　傾聴・受信力		◎			○						◎			○				
LP179A03	臨床解剖学実習	1	3	必	1	秋	課題設定力　クリティカル思考力		◎			○						◎			○				
LP179A05	人体構造学演習	1	2	必	1	春	調査・情報収集力　課題設定力		◎	○		○						◎			○				
LP279A01	体表解剖学実習	1	3	必	2	春	コミュニケーション力　自己理解力		◎		○	○						◎			○				
LP280C02	臨床生理学	1	1	必	1	秋	傾聴・受信力　クリティカル思考力		◎	○		○						◎			○				
LP279B01	臨床生理学実習	1	3	必	2	春	課題設定力　傾聴・受信力		○	◎		○						◎	○		○				
LP123A01	運動学	2	2	必	1	春	課題設定力　傾聴・受信力		○	◎						○		◎	○		○				
LP424C01	健康増進学	1	1	選	4	秋	プレゼンテーション力　企画・計画力					○			◎							○	◎	○	
LP124A01	人間発達学	1	1	必	1	秋	傾聴・受信力　自己理解力		◎	○		○						◎			○				
LP282A01	内科学	1	1	必	2	春	傾聴・受信力　クリティカル思考力		◎	○		○						◎			○				
LP383A01	外科学	1	1	必	3	春	傾聴・受信力　クリティカル思考力		◎	○		○						◎			○				
LP383A02	一般臨床医学	1	1	必	3	春	傾聴・受信力　クリティカル思考力		◎	○		○						◎			○				
LP262A01	臨床神経学	2	2	必	2	秋	傾聴・受信力　クリティカル思考力		◎	○		○						◎			○				

2025年度以降 カリキュラム・マップ （ 理学療法学科 ）

◎ :「中部大学で身につく汎用力」の育成に最も寄与するもの、ディプロマ・ポリシー（DP）と最も関連するものを示す

○ :「中部大学で身につく汎用力」の育成に寄与するもの、ディプロマ・ポリシー（DP）と関連するものを示す

科目ナンバー	科目名	単位	時間数	必・選	配当学年	開講学期	身につく基礎力（注）	中部大学で身につく汎用力									ディプロマ・ポリシー（DP）									
																	①社会で必要とされる知識・技能	②知識・技能を活用する思考力・判断力・表現力等の能力			③主体性を持って多様な人間と協働し、学び続ける態度			④あてになる人間として実行する姿勢		
								豊かな教養	専門的知識・技能	思考力	自立心	学び続ける能力	国際的な視野	多様性	協調性・協働性（公益心）	実行力	DP-① 理学療法士として現代の疾病・障がいに対応できる専門的かつ最新の知識・技術を活用できる。同時に医療・介護・保健の専門家としてのみならず、基本的態度と地域から国際にいたる広い視点からの幅広い教養も身につけ、社会・組織の中で円滑に活動できる。	DP-②-（1） 疾病・障がい、それらに伴う心身機能低下に関する基本的知識をもとに問題点を推論できる。そして科学的根拠に基づいた専門的知識・技能をもって理学療法を実施できる。	DP-②-（2） チーム医療の中で得られる情報から問題点を総合的に判断し、自身の考えを患者やチーム内で説明でき、実際に行動に移すことができる。その際、ICT活用力も駆使して様々なデータを有効活用できる。	DP-②-（3） 患者やその家族の尊厳を尊重し、医療者として適切な表現により医療側の方針に関する理解を得ることができる。	DP-③-（1） 専門職業人としての自覚を持ち、常に疑問点を解決する力、根拠に基づく新しい知識・技術を身に着ける努力を主体的に継続できる。	DP-③-（2） 保健・医療・福祉の諸制度を総合的に理解し、他職種との協働精神をもって患者及びその家族、関係者に向き合うことができる。また、関係者との会話・討論を通してチームの方向性を示すリーダー的役割を担うことができる。	DP-③-（3） 健康増進・予防の場においては、対象者の声を傾聴し多様な価値観も共感して、身体的・心理的・社会的な支えとなることができる。	DP-④-（1） 総合大学の利点を生かした幅広い視野からの教養と専門知識を学ぶ学習習慣を継続し、社会的な医療ニーズに対応できる専門職業人として自らを高めることができる。	DP-④-（2） 思いやりや基本的な礼儀・マナーを備え、「主体的に行動できる力」「疑問を持ち論理的に考える力」「多様な人々と良好なコミュニケーションを取り協働できる力」を備えた社会性を持ち続けることができる。
LP282O01	精神医学	2	2	必	2	春	傾聴・受信力　クリティカル思考力		◎	○		○						◎		○	○				
LP282A02	老年医学	1	1	必	2	春	傾聴・受信力　クリティカル思考力		◎	○		○						◎			○				
LP283F01	整形外科学	2	2	必	2	春	傾聴・受信力　自己理解力		◎	○		○						◎			○				
LP282L01	小児科学	1	1	必	2	春	傾聴・受信力　自己理解力		◎	○		○						◎			○				
LP280C03	臨床検査総論	1	1	選	2	秋	傾聴・受信力　クリティカル思考力		◎	○		○						◎			○				
LP380E01	放射線医学総論	2	2	選	3	春	課題設定力　クリティカル思考力		◎	○		○						◎			○				
LP183F01	スポーツ医学	1	1	必	1	春	コミュニケーション力　ディスカッション力		◎					○	○			○		◎			○		
LP317C01	栄養と疾病予防	1	1	必	2	秋	傾聴・受信力　クリティカル思考力		◎	○		○						◎			○				
LP241C02	臨床心理学演習	1	2	選	2	春	コミュニケーション力　自己理解力		○					○	◎			○		◎	○				
LP223D01	リハビリテーション医学A（総論・神経系）	1	1	必	2	秋	課題設定力　自己理解力		◎	○		○						◎			○				
LP223D02	リハビリテーション医学B（運動器等）	1	1	必	2	秋	課題設定力　傾聴・受信力		◎	○		○						◎			○				
LP282O02	精神障害リハビリテーション	1	1	必	2	春	課題設定力　企画・計画力		◎	○				○				◎			○				
LP423D01	リハビリテーション工学	1	1	選	4	秋	課題設定力　企画・計画力		◎	○				○				◎			○				
LP232E01	医療英語A（専門基礎系）	1	1	選	2	秋	コミュニケーション力　ディスカッション力	○	○				◎				◎							○	
LP323D01	医療英語B（理学・作業専門系）	1	1	選	3	春	課題設定力　傾聴・受信力	○	○				◎				◎							○	
LP123D01	理学療法の基礎A	2	2	必	1	春	コミュニケーション力　ディスカッション力		◎	○		○						◎			○				
LP123D02	理学療法の基礎B	2	2	必	1	秋	コミュニケーション力　ディスカッション力		◎	○		○					○	◎			○				
LP123D03	運動学実習	1	3	必	1	秋	コミュニケーション力　プレゼンテーション力		◎	○								◎		○					
LP223D03	臨床運動学実習	1	3	必	2	春	調査・情報収集力　企画・計画力		◎			○			○			◎			○				○
LP481C01	理学療法管理学	2	2	必	3	秋	課題設定力　企画・計画力					○		○	◎							◎	○	○	
LP123D04	理学療法評価学	2	2	必	2	秋	調査・情報収集力　課題設定力		◎	○		○						◎	○		○				
LP223D04	理学療法評価学演習	1	2	必	2	秋	コミュニケーション力　課題設定力		◎	○								◎	○		○				
LP223D05	理学療法評価学実習	1	3	必	2	秋	コミュニケーション力　課題設定力		◎			○				○		◎	○		○				
LP323D21	臨床理学療法評価学演習	1	2	必	3	秋	コミュニケーション力　課題設定力		◎			○				○		○	◎		○				
LP423D04	疾患別評価学実習	2	6	必	3	秋	ディスカッション力　クリティカル思考力		◎	○					○			○			◎				○
LP223D06	日常生活活動治療学	2	2	必	2	秋	ディスカッション力　傾聴・受信力		◎	○					○			◎	○			○			
LP323D03	日常生活活動治療学演習	1	2	必	3	春	課題設定力　企画・計画力		◎		○				○			◎			○		○		
LP223D07	運動障害理学療法学	2	2	必	2	秋	課題設定力　傾聴・受信力		◎		○	○						◎	○		○				
LP323D04	中枢神経障害理学療法学	2	2	必	3	春	ディスカッション力　傾聴・受信力		◎	○		○						◎	○		○				
LP323D05	内部障害理学療法学	2	2	必	3	春	ディスカッション力　傾聴・受信力		◎	○		○						◎	○		○				
LP323D06	スポーツ外傷系理学療法学	2	2	必	3	秋	調査・情報収集力　課題設定力		○	◎					○			○	◎		○				

2025年度以降 カリキュラム・マップ （ 理学療法学科 ）

◎ :「中部大学で身につく汎用力」の育成に最も寄与するもの、ディプロマ・ポリシー（DP）と最も関連するものを示す

○ :「中部大学で身につく汎用力」の育成に寄与するもの、ディプロマ・ポリシー（DP）と関連するものを示す

科目ナンバー	科目名	単位	時間数	必・選	配当学年	開講学期	身につく基礎力（注）	中部大学で身につく汎用力								
								豊かな教養	専門的知識・技能	思考力	自立心	学び続ける能力	国際的な視野	多様性	協調性・協働性（公益心）	実行力
LP323D08	発達障害理学療法学	2	2	必	3	春	ディスカッション力　課題設定力		◎	○					○	
LP323D10	運動器系理学療法学実習	1	3	必	3	春	コミュニケーション力　ディスカッション力		○	◎						○
LP323D11	中枢神経系理学療法学実習	1	3	必	3	春	ディスカッション力　課題設定力		◎	○						○
LP323D12	内部障害・メタボリック科学演習	1	2	必	3	秋	ディスカッション力　課題設定力		◎	○		○				
LP323D13	スポーツ外傷系理学療法学演習	1	2	必	3	秋	調査・情報収集力　課題設定力		○	◎					○	
LP323D15	発達障害理学療法学演習	1	2	選	3	秋	課題設定力　傾聴・受信力		◎		○				○	
LP223D08	物理療法学	1	1	必	2	春	調査・情報収集力　課題設定力		◎	○		○				
LP223D09	物理療法学実習	1	3	必	2	秋	プレゼンテーション力　調査・情報収集力		○	◎					○	
LP323D16	義肢装具学	1	1	必	3	春	課題設定力　傾聴・受信力		◎	○		○				
LP323D17	義肢装具学演習	1	2	必	3	春	企画・計画力　傾聴・受信力		◎	○		○				
LP223D10	地域理学療法学	2	2	必	2	秋	プレゼンテーション力　傾聴・受信力		◎					○	○	
LP323D18	地域リハビリテーション学演習	1	2	選	3	春	プレゼンテーション力　ディスカッション力							○		◎
LP323D07	老年期障害理学療法学	1	1	必	3	春	ディスカッション力　傾聴・受信力		◎	○				○		
LP323D14	老年期障害理学療法学演習	1	2	必	3	秋	プレゼンテーション力　調査・情報収集力		○					○	◎	
LP123D05	臨床見学実習	1	3	必	1	秋	コミュニケーション力　課題設定力		○		○			◎		
LP223D13	地域リハビリテーション実習	1	3	必	2	秋	コミュニケーション力　自己理解力		○						◎	○
LP323D22	臨床評価実習	5	15	必	3	秋	課題設定力　企画・計画力		○						◎	○
LP423D10	臨床総合実習	13	39	必	4	春	コミュニケーション力　調査・情報取集力		○						◎	○
LP323D20	理学療法研究法	2	2	選	3	春	企画・計画力　クリティカル思考力				○	◎				○
LP310C01	統計学	2	2	選	3	春	調査・情報収集力　企画・計画力			◎		○				○
LP423D06	理学療法事例研究演習A（内部障害系）	1	2	選	4	秋	課題設定力　クリティカル思考力		◎		○	○				
LP423D07	理学療法事例研究演習B（筋骨格障害系）	1	2	選	4	秋	課題設定力　クリティカル思考力		○		◎	○				
LP423D08	理学療法事例研究演習C（中枢神経障害系）	1	2	選	4	秋	クリティカル思考力　自己理解力		○		○	◎				
LP423D09	卒業研究	4	8	必	4	通年	調査・情報収集力　企画・計画力				○	○				◎
		必修◎						0	45	6	0	0	0	1	6	1
		必修○						5	16	39	5	39	2	12	12	8
		計						5	61	45	5	39	2	13	18	9

科目ナンバー	ディプロマ・ポリシー（DP）								
	①社会で必要とされる知識・技能	②知識・技能を活用する思考力・判断力・表現力等の能力			③主体性を持って多様な人間と協働し、学び続ける態度			④あてになる人間として実行する姿勢	
	DP-① 理学療法士として現代の疾病・障がいに対応できる専門的かつ最新の知識・技術を活用できる。同時に医療・介護・保健の専門家としてのみならず、基本的態度と地域から国際にいたる広い視点からの幅広い教養も身につけ、社会・組織の中で円滑に活動できる。	DP-②-（1） 疾病・障がい、それらに伴う心身機能低下に関する基本的知識をもとに問題点を推論できる。そして科学的根拠に基づいた専門的知識・技能をもって理学療法を実施できる。	DP-②-（2） チーム医療の中で得られる情報から問題点を総合的に判断し、自身の考えを患者やチーム内で説明でき、実際に行動に移すことができる。その際、ICT活用力も駆使して様々なデータを有効活用できる。	DP-②-（3） 患者やその家族の尊厳を尊重し、医療者として適切な表現により医療側の方針に関する理解を得ることができる。	DP-③-（1） 専門職業人としての自覚を持ち、常に疑問点を解決する力、根拠に基づく新しい知識・技術を身に着ける努力を主体的に継続できる。	DP-③-（2） 保健・医療・福祉の諸制度を総合的に理解し、他職種との協働精神をもって患者及びその家族、関係者に向き合うことができる。また、関係者との会話・討論を通してチームの方向性を示すリーダー的役割を担うことができる。	DP-③-（3） 健康増進・予防の場においては、対象者の声を傾聴し多様な価値観も共感して、身体的・心理的・社会的な支えとなることができる。	DP-④-（1） 総合大学の利点を生かした幅広い視野からの教養と専門知識を学ぶ学習習慣を継続し、社会的な医療ニーズに対応できる専門職業人として自らを高めることができる。	DP-④-（2） 思いやりや基本的な礼儀・マナーを備え、「主体的に行動できる力」「疑問を持ち論理的に考える力」「多様な人々と良好なコミュニケーションを取り協働できる力」を備えた社会性を持ち続けることができる。
LP323D08		◎	○				○		
LP323D10			◎		○				○
LP323D11		○	◎						○
LP323D12		○	◎		○				
LP323D13		○	◎		○				
LP323D15			◎		○		○		
LP223D08		◎	○		○				
LP223D09		○	◎		○				
LP323D16		◎			○			○	
LP323D17		◎			○			○	
LP223D10			○			◎	○		
LP323D18						◎	○		○
LP323D07		◎				○	○		
LP323D14					○	○	◎		
LP123D05						◎		○	○
LP223D13						◎		○	○
LP323D22				○		◎		○	
LP423D10				○		◎		○	
LP323D20					◎			○	○
LP310C01			◎		○			○	
LP423D06		○			○			◎	
LP423D07		○			○			◎	
LP423D08		○			○			◎	
LP423D09					◎			○	○
必修◎	5	44	7	2	2	6	1	0	0
必修○	1	9	12	4	48	3	7	9	8
計	6	53	19	6	50	9	8	9	8

(注)「身につく基礎力」(10つの能力で構成)は、2023年度以前に入学した学部生を対象に設定されたものです。